ADSLラインメータの使い方

【対応機種】 AtermWB65DSL&WL11C、AtermWB65DSL&WL11U、AtermWB65DSL

【ソフト名】 AtermWB65DSL 用らくらくアシスタント Ver.5.10

【著作権者】 日本電気株式会社

【対象ユーザ】 上記の AtermWB65DSL シリーズを Windows® Me/98/2000 でご使用のお客様

【転載条件】 転載禁止

Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

まえがき

らくらくアシスタント Ver5.10 では、アクセスマネージャに「ADSL ラインメータ」の機能を 追加しました。「ADSL ラインメータ」では AtermWB65DSL の内蔵 ADSL モデムと ADSL 回線との接 続状態を確認したり、内蔵モデムのループバックテストを行うことができます。

使い方

ADSLラインメータを起動するには

アクセスマネージャを起動します。

タスクトレイのアクセスマネージャのアイコンを右クリックします。



メニューから [内蔵 ADSL モデム状態]をクリックします。

状態⑤ ADSL(PPPoA)接続(<u>T</u>) 切町行(<u>D</u>)
オプションの設定(Q) 接続先の編集とAPプロファイルの選択(E) ログの表示(L) らくらくアシスタント(A)
内蔵ADSLモデム状態(P) ・Windows起動時に自動的に起動する(R) ヘルプ
終了②

《ご注意》

メニュー[内蔵ADSLモデム状態]は、「WARPSTAR内蔵のADSLモデムを使用する」に設定した

時に使用できます。

ADSLラインメータの見かた

内蔵 ADSL モデムと回線の接続状態を次のように表示しています。

ADSLモデムの状態)	レーブバックテスト	1	
■ 回線リンク状態	Up	最新の	犬態に更新(
- 上り回線速度	リンク速度 5 0	12 _{kbps} / 最大速度	512 kbj 10
■ 下り回線速度	リンク速度 15 0	36 kbps / 最大速度	<mark>1536</mark> кыр 10
ノイズマージン(下り)	15 dB		

回線リンク状態:回線が接続されているかどうか表示します。

緑色にUp:回線が接続されて、同期がとれているとき。

灰色にDown:回線が接続されていない場合や、同期がとれていない場合。

最新の状態に更新:クリックすると表示している内蔵 ADSL モデムの状態を最新のものに更新 します。

- 上り回線速度: ADSL 回線の上り方向の現在のリンク速度と、到達可能な上り方向の最大速度を 表示しています。グラフは上り方向のリンク速度を100%として表示してい ます。
- 下り回線速度: ADSL 回線の下り方向の現在のリンク速度と、到達可能な下り方向の最大速度を 表示しています。グラフは下り方向のリンク速度を100%として表示してい ます。
- ノイズマージン(下り):現在の下り方向のノイズマージンを表示しています。 (0~32dB)

《ご注意》

最大速度はリンク速度の上限値を示しており、この値はお客様のADSLモデムとADSL事業者側設備 (回線側設備)間でのネゴシエーションの結果決定されます。リンク速度がデータの送受信速度 を示し、実際の最大スループット値となりますが、インターネット接続で得られるデータ送受信 速度とは異なります。 ループバックテストについて

[ループバックテスト]タブをクリックすると次の画面が表示されます。

MARPSTAR ADSLラインメータ WARPSTAR内蔵ADSLモデムをテスします	Aterm WARPSTAR
ADSLモデムの状態 レーブバックテスト テスト内容を選択して[テスト実行(0)]をクリック なお、ルーブバックテストはADSLモデムが正常 はありません。ADSL事業者から指示があったが 使用ください。 C F4セグメント ループバック(L) C F4セグメント ループバック(E) C F5セグメント ループバック(E) C F5セグメント ループバック(E) C F5エンドーエンド ループバック(E)	してください。 強所住していれば実行する必要 易合等、必要な場合にのみご テスト実行(<u>D</u>)

テストする項目を選択します。

[テスト実行]をクリックします。

テストの結果が表示されます。

《ご注意》 ループバックテストは ADSL 接続事業者から指示があった場合など、必要な場合にのみ行ってく ださい。 ループバックテストに失敗したときには、ADSL 接続事業者にお問い合わせください。